

受賞おめでとうございます

5月27日、新井宿自治会連合会総会が開催されました。総会后、大田文化の森で開かれた懇親会では、自治会・町会役員永年在職者に対して松原区長から、退任副会長に対して渡部連合会長から、感謝状が贈呈されました。受賞者は次のとおりです。

- ◆退任会長 岡田 勇 鈴木康紀 今村 鏝
- ◆退任副会長 箕浦孝夫 三浦昇治 間宮武夫 宮本正雄
- ◆永年在職者 大塚由紀子 山田 容子 平林 祥子 岩澤 進吾
三浦 昇治 間宮 武夫 太田 義久 吉田 陽彦
田口 文子 野口 和弘 杉山 壽雄 佐藤 武夫
和久井博子 鈴木壽々子 内田 咲子 祖師二三雄
(敬称略)

新井宿自治会連合会長が選任されました



新井宿六丁目町会
会長 渡部 作次

鈴木連合会長の退任に伴い、このたびその任をお受けすることになりました渡部です。今までは一町会の代表として、マイペースで過ごしてまいりましたが、これからは連合会という新井宿全体のために、今までの経験をどう活かせるか、責任の重さをひしひしと感じております。

前会長の築かれた土台の上に何か形作りができればと思っております。各自治会・町会長の皆様のお知恵をお借りしながら、前進する所存でございます。どうぞよろしくお願いいたします。



第1回観音通り寄席開催

観音通り共栄会 会長 酒井 和夫

全国的に商店街では大変厳しい風が吹いておりますが、観音通りでも同様です。どうかか衰退を阻止し、活性化に結び付けたいという会員の声によって、5月15日に落語会を開催する運びとなりました。

新井宿六丁目町会会館を会場に、地元在住の六代目春風亭柳朝さんに出演をお願いし、80席の前売り券も完売。落語と曲芸で大いに盛り上がりました。



地域の皆様に支えられ寄席を開催できたことに大変感謝しております。第2回をご期待ください。

編集後記

今回は、大森赤十字病院を特集しました。日赤が無くなるといわれた時、存続を望んで多くの人の署名と「協力」、院長の尽力が実を結び、新病院が建ちました。

内覧会の機会を得て今までと違い、室内は明るく設備も充実し、七階からの佐伯山を望む眺めはすばらしく、検査機器、それに携わるスタッフ、

先生方も勢揃い。院長の大きな力が伺えました。院長の大きな力が伺えました。地域医療と災害救護の取り組みで、信頼、安心が生まれます。署名をした者の一人として、大森日赤病院の存続が叶った今は、「よかった」と大きな喜びと安堵を感じています。

(荒井編集委員)

10周年目を迎えた大田文化の森

平成13年に区民の主体的な文化活動を支援するためにつくられた「大田文化の森」も、今年で10周年を迎えることになりました。「大田文化の森運営協議会」の第4期が始まり「10周年 森からジャンプ!」をメインテーマとして、さまざまな面でリフレッシュし、大きく飛躍をはかると同時に文化活動をより広く支援、発信しながら、より良い文化活動の“場”となることを目標に掲げ、人と人との絆で地域の輪を大きく心豊かに広げることを期待しています。11月3日に「収穫祭」を開催する予定で走っています。新メンバーは奥田和子新会長のもと、14人の運営委員で構成されています。

今年も、皆様のご参加を期待しています。



写真左より(敬称略)

上段 - 宗 正雄、奥田和子、中屋錦江、古屋伸樹
池田昭宣、熊倉まえ子、沼本光史

下段 - 池田敏夫、小川洋夫、栗原勝彦、濱田 智
太田黒 恵、野口 宏、常名さとみ

発行 地域力推進新井宿地区委員会
編集 「わがまち新井宿」編集委員会

- 山王三・四丁目自治会 編集委員長 高橋 紗英子
- 新井宿五丁目町会 副編集委員長 谷口 敏子
- 山王三丁目東自治会 編集委員 荒木 秀樹
- 山王三・四丁目自治会 編集委員 大瀧 真理子
- 山王三丁目町会 編集委員 荒井 壽子
- 中央一丁目町会 編集委員 齋藤 啓子
- 中央四丁目町会 編集委員 若生 一順
- 新井宿六丁目町会 編集委員 河原 神風代
- 新井宿七丁目町会 編集委員 石田 小夜子

……共同編集……

監修 新井宿自治会連合会

事務局 大田区新井宿特別出張所

大田区中央4-31-14 ☎3776-5391

http://www.city.ota.tokyo.jp/omori/index.html



「お化けの住む
ルービックキューブのアパート」
入四小5年 角谷 滯さんの作品

新大森赤十字病院の第一期工事完成

平成20年2月に始まった病院の新築工事は、この5月に一期工事が完了し、5月7日から新病院での診療が開始されました。4月27日に開催された病院内覧会で、山之内 博院長にご多忙の中ご案内いただき、編集委員一同、お話をうかがうことができました。



新病院について熱く語る山之内院長

院長のお話

昭和28年に創立された大森日赤。近年、建物の老朽化に伴う諸般の問題から存続の危機に瀕していました。しかし「大森赤十字病院を地域の病院としてぜひ存続させてほしい」という5万人以上の署名を集めた住民の強い要望と区の後押しもあって、より一層充実した診断と治療を受けることのできる地域の中核病院として、再スタートする日を迎えることになりました。

新病院の新たな取り組みは、「急性期医療の対応として、緊急かつ重症の方の入院・手術など、高度で専門的な治療を24時間体制で行うことのできるように6床の集中治療室の新設」、「がんの外科的治療の重要性から、大腸がん外科・乳腺外科の専門医による治療チームの立ち上げ」、また「地域住民に根付いた医療という観点から、生活習慣病、とくに糖尿病の専門医の招へい・人工透析の充実・物忘れ外来の開設」など、ホームドクターと密な連携をとって、地域の身近で安心な医療体制を築くことを目指しています。

そのため、新しい病棟、グレードアップした検査機器の導入、そしてスタッフも充実しました。また、日赤病院のもう一つの役割である災害時の救護。万一、大規模地震の発生時には拠点病院の一つとして医療活動にあたります。

それだけではなく、「信頼され心あたたまる病院」を基本理念に努力したいと思います。

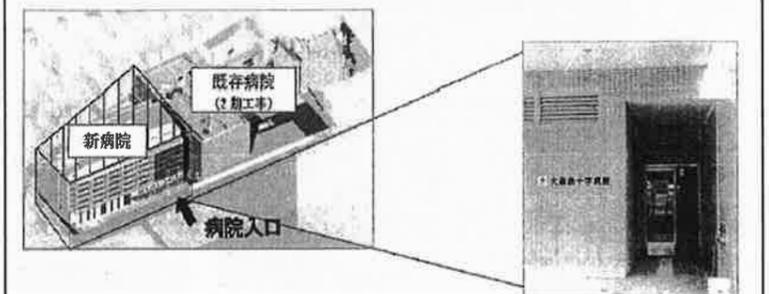
穏やかな院長のお人柄に接し、編集委員一同身近に迫る健康不安に光明を見出した思いです。



院長の説明を聞く編集委員

新病院入口

第二期工事竣工までの間の仮出入口となります。





＊ 機械浴室
寝たままで使用できるミストシャワーが付いています。



＊ 病室
佐伯山や本門寺方面が一望できる明るい病室。液晶テレビ付、窓も大きい。各病室にトイレ。個室にはシャワー室も備えています。



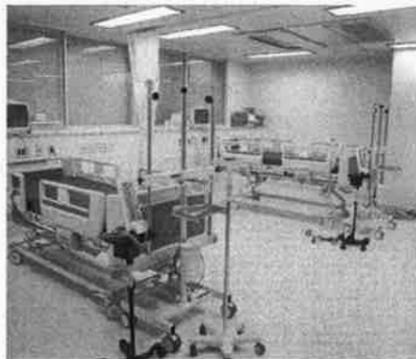
＊ 小児科病棟のプレイルーム
イルカやクジラなど楽しい絵柄の壁紙。子どもたちの笑顔が浮かびます。



＊ リハビリテーション室
トイレ、入浴、歩くなど日常生活にスムーズに戻るためのリハビリ。なだらかなスロープに続く開放的なウッドデッキで、風に触れ一息できるでしょう。



＊ 中央処置室
外来での点滴治療にも対応しています。



＊ 集中治療室
心筋梗塞にも対応した新設のICU。



＊ 明るい外来待合廊下



＊ 総合受付
初診・再診受付、会計受付、紹介患者受付等があります。

これがあたらしい日赤病院

4月27日、一期工事で完成したばかりの、まっさらな病院の内覧会に参加しました。

緑あふれる佐伯山を一望できる病室は、思わず「この部屋に泊まってみたい」と口にしてしまうほど、明るく心地よい空間でした。

快適で工夫された設備を整えた病棟を巡ってみて、不安と苦痛を抱えた人たちにきっと笑顔が戻ってくるような、地域住民の急性期病院として確かな信頼をもてるような、そんな感じがしました。

平成22年4月に第一期工事が終了し、現在第二期工事が行われていますが、第一期工事部分で病院としてのほとんどの活動が行われています（病床数302床）。

- ◇ 外来受付時間
午前8時30分～午前11時00分
診察開始は午前9時00分からです
- ◇ 休診日
土曜・日曜・祝日・年末年始12月29日～1月3日
5月1日（日本赤十字社創立記念日）
- ◇ 夜間・休日診療
二次救急施設として、夜間・休日の救急診療を行っています

〒143-8527 東京都大田区中央四丁目30番11号
TEL 03-3775-3111 (代)

フロアガイド

	一期完成 (平成22年4月)	二期完成予定 (平成23年9月頃)
8F	機械室	
7F	病棟	屋上庭園
6F	西病棟	東病棟
5F	西病棟	東病棟
4F	病棟	医局 図書室 会議室
3F	病棟 リハビリテーション室	医療相談室 管理部門 会議室
2F	手術室 ICU (集中治療室) 透析室	レストラン
1F	総合案内・受付 お薬窓口 外来診察室 検査 (採血・採尿) 中央処置室 救急診察室 健診センター 防災センター	正面玄関 通院治療室 (化学療法) 講堂 売店
B1F	撮影室 生理検査室 内視鏡室 薬剤部	
免震層		
B2F	厨房・機械室	

※主要部門のみ表示

○病院からのお願い
二期工事完了までは、外来用の駐車場が仮設となり、スペースが少ないため、お車での来院の方には、ご不便をおかけします。

+ 診療科名 +

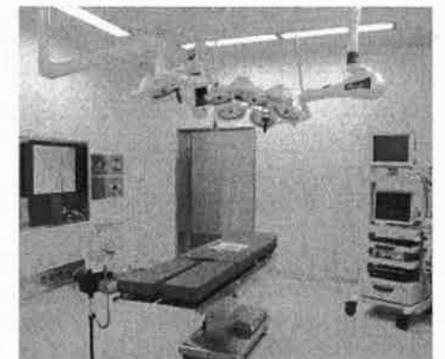
- | | |
|------------|--------------|
| 内科 | 呼吸器内科 |
| 消化器内科 | 循環器内科 |
| 神経内科 | 血液内科 |
| 糖尿病・内分泌内科 | 外科 (外科・乳腺外科) |
| 呼吸器外科 | 脳神経外科 |
| 整形外科 | 麻酔科 |
| 精神科 | 小児科 |
| 皮膚科 | 泌尿器科 |
| 産科 | 婦人科 |
| 眼科 | 耳鼻咽喉科 |
| リハビリテーション科 | 放射線科 |



＊ 最新鋭放射線診断装置「CT」
1回転のスキャンで64スライスの高位のカラー画像を描出できる。低被曝検査ガイドライン表示も搭載しています。



＊ 分娩室
緊急手術にも対応できます。



＊ 手術室
LED无影灯など最新の機器を備えています。